

補修対象設備

1～8号ボイラのFDF, IDF用モータ及び関連インターロック設備

Fig.5.1-19



状況

- (1) 起動停止の頻度が多い事による軸受メタルの損傷とローターによるステータ面の損傷(積層珪素鋼板の短絡)、ローターのエンドリングとコイルの蟻付け部の溶融等の事故が頻繁に発生している。
- (2) インターロックが付いていないためモータの起動制限を守れず、機器の劣化を早めている。
- (3) 珪素鋼板の短絡、エンドリングの溶融等の故障は、発電所での修理対応が難しく、ロシア等に修理依頼している。

対策

1～8号ボイラのFDF, IDF用モータを新替(インターロックシステム付き)する。

補修対象設備

高圧配開装置(6.6kV)

Fig.5.1-20



状況

現在の高圧配開装置は、O CB型であり、古い型式のため予備品の入手不能、遮断事故等の不具合が発生している。

対策

特に不具合の発生頻度が高い高圧配開装置をVCB型に新替する。

補修対象設備

低圧配開装置(0.4kV)

Fig.5.1-21



状況

現在の開閉装置は、MBB型であり、古い型式のため予備品の入手不能、遮断事故等の不具合が発生している。

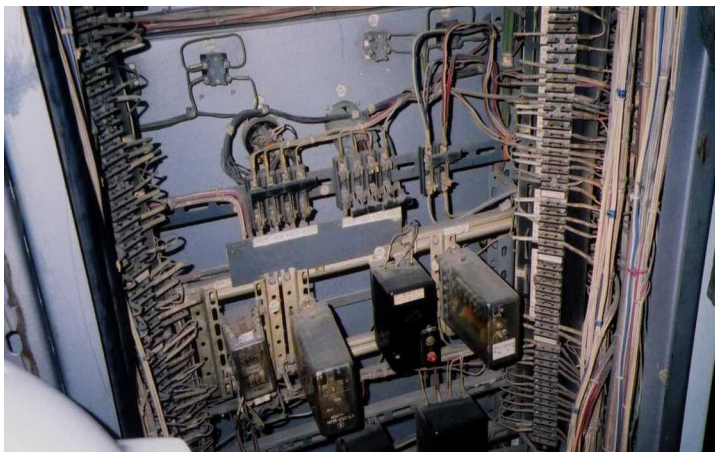
対策

主要機器であるボイラ、タービンの補機用低圧配開装置を新替する。

補修対象設備

発電機保護継電器

Fig.5.1-22



状況

- (1) 現在の発電機保護装置は、ロシア製であり、老朽化し誤動作が非常に多くなっている。
- (2) 予備品の入手が困難なため、修理及び調整が非常に困難な状況である。

対策

1～6号発電機の保護継電器を全て新替する。